

新型コロナウイルス感染者発生のご報告と対応についてのお知らせ

(第一報)

日頃より、当法人・事業所へのご支援ご協力をいただき、感謝申し上げます。

このたび5月18日（火曜日）、当法人の運営する特別養護老人ホームかりふ・あつべつにおきまして、勤務する職員1名が新型コロナウイルスに感染したことがわかりました。

現在、法人・事業所に感染対策本部を立ち上げ、札幌市保健所の指導のもと、濃厚接触者の調査・確定、他者への感染拡大を防止するとりくみをすすめているところです。

《概要・経過》

5月15日（土） 職員1名発熱。（14日の夜勤明け後の15日夜に発熱）

5月18日（火） 保健所の指示により医療機関を受診。PCR検査にて陽性が判明。
法人に感染対策本部を設置、接触者リスト作成、PCR検査の準備。

5月19日（水） 保健所（医師・看護師）からの指導と確認を受ける。
当該職員は軽症のため自宅療養中。

現在の感染者は、当該職員1名であり、ほかの感染者やクラスターの発生はありません。

札幌市保健所の指導・協力を受けながら、濃厚接触者についてはPCR検査の実施、濃厚接触の対象とならない利用者様・職員については、新たな感染につながらないための措置について講じているところです。

また、併設している下記事業所につきましては、保健所からの助言により一定期間サービスを休止させていただくこととしました。

＜サービスを中止する事業所＞

- ・デイサービスセンターかりふ 5月19日（水）～
- ・訪問看護ステーションかりふ 5月19日（水）～

今後のことにつきましては、現在実施している検査結果などをみながら、対応を検討しご報告・ご連絡をさせていただきます。なお、サービスは休止していますが電話等による相談などは引き続き対応しております。

法人・事業所をあげて、利用者様の安全、職員の安全を確保するため、全力でとりくんでおります。

大変ご心配をおかけし申し訳ございませんが、何卒、ご理解・ご協力の程お願い申し上げます。

2021年5月20日

社会福祉法人 協立いつくしみの会
理事長 石山 建治

【新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせ先】
特別養護老人ホームかりふ・あつべつ 施設長 柏原伸広
011-896-1165